

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

「中国文化とアジア世界の文化共生」研究会・愛知大学現代中国学会共催講演会

漢族の民俗宗教

—中国民俗学会で受賞して—

講師 渡邊 欣雄 氏
首都大学東京 都市教養学部教授

概要： 本講演は今年3月、中国民俗学会にて受賞した、その内容の一端について紹介するものである。1990年(中国版は周星訳1998年)に拙作『漢族の宗教—社会人類学的研究—』(漢族的民俗宗教)を世に問うたが、「漢族」のしかも「民俗宗教」の研究は日本でも、そして中国でも斬新なものだった。

その理由は講演で述べるとして、本書は台湾を中心とした香港・マレーシアの漢族の民俗宗教に関する調査研究書である。民俗宗教とは生活者の慣例的行動と信条にもとづく宗教で、特定成立宗教の教祖・教理・教典・教義には規定されない。組織は教団によらず地域社会ほか既存の生活組織により、その信仰は利益観念による。わが国の従来研究のほとんどは、文献による既成の成立宗教から、漢族の過去の生活までが研究されてきたが、私はつとめてこれを排除した。社会人類学の研究目的は、長期調査による現代生活の実証と解釈にある。

最近の構築主義では、現地受賞は難しいだろう。われわれは異文化のシステムを発見せねばならない。本講演では受賞書の内容から、最近理解できた漢族の宗教システムまでを紹介したい。

2005年10月10日(月) 13:30~15:00

愛知大学名古屋校舎 東教室棟2階 E204教室

* 講演は日本語でおこないます。

* 申し込み不要

【お問い合わせ先】愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室
〒470-0296 愛知県西加茂郡三好町黒笹 370
Tel : 0561-36-5637 (内線 2862) Fax : 0561-36-5422 (内線 2869)

聴講無料